

令和7年6月26日(木)に品野台地域交流センターにおいて、品野台地域力向上委員会 子育て支援グループが主催する、4～6年生を対象とした「防災について広く学習するための授業」の支援を行いました。授業では、副読本「土岐川・庄内川の流域治水_下流域編」から抜粋した資料等を活用し、土岐川・庄内川の特徴や庄内川流域で過去に発生した水害、流域治水の取り組み、小里川ダムについて説明を行い、流域治水模型を使った体験型の模擬実験を行いました。

授業の流れ

授業 流れ	1.土岐川・庄内川流域ってどんなところ？ 2.土岐川・庄内川の水害と危険性 3.みんなでとりくむ「流域治水」 4.小里川ダムを見に行こう
活用 資料	・国土交通省 防災ポータル映像等 ・名古屋市・瀬戸市の過去の洪水資料 ・庄内川ポータルサイト 流域治水検定 ・小里川ダム紹介ムービー
実施 内容	・「1.土岐川・庄内川の流域」では、流域とは何か、庄内川の水や土地をどのように利用しているか、瀬戸市内の身近な川との関わりを説明 ・「2.土岐川・庄内川の水害と危険性」では、東海豪雨、瀬戸市で起こった水害(平成23年台風15号)の被害、内水氾濫・外水氾濫とは何かについて説明 ・「3.みんなでとりくむ流域治水」では、様々な機関で取り組みを行っていることや、自分たちで取り組める流域治水について説明。ハザードマップの使い方を紹介 ・「4.小里川ダムを見に行こう」では、小里川ダム紹介ムービーを用いてダム全体、ダムの持つ役割について説明 ・流域治水模型を用いて、流域治水の理解を深める体験型の模擬実験を実施



瀬戸市を流れる庄内川について説明



流域治水検定の問題に回答する様子



流域治水模型



模型による流域治水効果の模擬実験

